別添４

厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患等政策研究事業）
分担研究報告書

課題名

全身性肥満細胞症の診療ガイドライン作成に向けた疫学研究

研究分担者：山本　俊幸　（福島県立医科大学・教授）

研究要旨
全身性肥満細胞症（SM）は稀な疾患であり、本邦における診療実態の解明には多施設における患者情報の集積が必要である。今研究班では全国的な疫学調査を行い、診療ガイドライン作成に向けた臨床情報の収集を行っている。皮膚科では成人の皮膚肥満細胞増多症の疫学調査を予定している。

Ａ．研究目的
全身性肥満細胞症と診断される症例を全国的に収集し、その臨床像の解析・分類を行うことで本邦における診療実態を明らかにすることを目的とする。

Ｂ．研究方法
全国の主要な医療施設の血液内科、皮膚科、小児科を対象とした質問票形式による調査(一次調査)を行う。該当症例が存在する施設に対してはさらに詳細な臨床情報収集のための調査(二次調査)および検体の提供を依頼する。当施設において全身性肥満細胞症の患者の臨床情報が得られた場合には、疫学調査に協力する。

(倫理面への配慮)
現在のところ，倫理面の問題は存在しない。

Ｃ．研究結果
研究代表者と協力し、一次調査を完了した。一次調査で得られた知見をもとに、二次調査を実施している。

Ｄ．考察
成人の皮膚肥満細胞増多症は稀な疾患であり、当教室でも過去 15 年に 1 症例しかない。全国の大学病院皮膚科宛てに調査票を送付する予定である。

Ｅ．結論
研究代表者と協力し、一次調査による情報収集を完了し、二次調査を進めている。当施設への全身性肥満細胞症患者の来院実績はない状態である。引き続き二次調査を進めるとともに，当施設からの症例登録を目指す。

Ｆ．研究発表
1.　論文発表

英文原著

英文総説

英文症例報告

Ishikawa M, Hanami Y, Yamamoto T.
Infantile urticaria pigmentosa with eosinophilic infiltration: a case report.
Indian J Dermatol 67; 482, 2022.

和文原著

和文症例報告

和文総説

和文書籍

2.　学会発表

国内学会

国際学会

該当なし

Ｇ．知的財産権の出願・登録状況（予定を含む。）

1. 特許取得

該当なし

2. 実用新案登録

該当なし

3. その他

該当なし